

池袋本町通り商店会会長、ピンクスタンプ会会長の奈良電気店主、奈良芳樹さんをお訪ねしました。

この商店会は、住所で記すと四丁目9番6号と三丁目1番1号の間を東上線下板橋駅に抜ける道路沿いの商店街です。またここは、4つの町会（末広、宮元、四丁目、親和）が重なり合っています。会員は、協賛も含めて156世帯、店舗数は70店舗で、旧宮元商店会は町名変更後、現在の名称になったそうです。スタンプ会は、そのなかの23店舗は加盟して組織され、奈良さんはこの会の会長も兼任されています。

この「ピンクスタンプ会」発足当時は、60店舗が加盟し、お客さんと店主が1対1の関係のなかでの販売方法でリピーターが期待できましたが、その後、コンピュータの普及とともに量販店のお客の抱え込み等により、こうしたまちに商店の前途に影を落とし始めた奈良さんは語ります。豊島区商店会連合会長の「商店街は文化の1つだ」という言葉を引用され、異業種店、同業種店の店構え、「安くて、良いもの」を品揃えし、お客さんに足を運んでもらうことが大切だと熱っぽく語ります。

奈良さんは、その1つとして、今年からピンクスタンプ

の有効期限をはずすことを提案したそうです。これまでは、有効期間は1年で、シートの色を変えて印刷していましたが、せっかくお客さんが地元の店で買い物をしてスタンプをためて台紙に貼ってくれても期限切れになって、それを使って買い物ができないのは申し訳ないという思いからの決断だそうです。

昨年からはじめ、この秋に予定されている第3回「池袋本町商人まつり」の開催は、現在は防災ひろばに出張出店という形をとっていますが、ここで大切なことは、池袋本町の4つの商店会のそれぞれの商店主は協同意識を持って、まちの人と顔を合わせることで大事だと強調されていました。

奈良さんは、1953年（昭和28年）池袋本町生まれ、文成小学校、池袋中学校出身で生粋の「池袋本町っ子」で、商店街への思い入れが伝わってきました。（取材：内藤、舟久保、青山）



サバイバル・ワンポイント講座 その14

命を救う④

1 開口要領

●指交差法
感染を防ぐため、ビニール手袋又はビニール等を巻いて指を交差させて、親指を上側の歯に、人差し指を下側の歯に当て開口する。



2 異物除去要領

(1) 指拭法

①傷病者の顔を横に向ける。
②人差し指にガーゼを巻く。
③開口した後に、ガーゼ等を巻いた指を口の端から入れる。
④口腔内をよく観察しながら上顎に沿って「の」の字を書くようにして分泌物や異物を拭き取る。



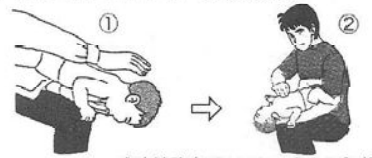
命を救うシリーズの4回目は、口やのどに物がつまった時に行う異物除去法です。特にお年寄りや乳児がいる家庭では必見の方法です。

(2) 背部叩打法

| 対象者 | 意識の有無や年齢にかかわらず実施できる |
|-----|---|
| 要領 | ①傷病者が仰臥位の時は、実施者は片膝を折り、傷病者を自分の方へ横向きにする。 ②片方の手で、傷病者の顔面を支えて頭部を若干後方に反らせる。 ③もう片方の手掌基部で、両側の肩甲骨の間を力強く4～5回、迅速に連続して叩く。 ④連続して叩いたら口の中を確認し、異物があれば指拭法などで除去する。 |



※乳児（1歳未満）に対する異物除去法は、下図の方法を併用する。（異物が出なければ、①→②を繰り返す）



東京消防庁パンフレットより転載

池袋本町 防災まちづくり

no. 32

2004年3月27日発行

発行：池袋本町防災まちづくりの会
豊島区住環境整備課
問い合わせ先：住環境整備課
TEL 03-3981-0480
編集協力：(株)防災&まちづくり計画室

今年も盛大に防災まちづくり祭



今年で8回目を迎え、すっかり年中行事となってきた池袋本町防災まちづくり祭。今年も本町防災ひろばを会場に行われます。少しずつ新しい企画も増えています。どうぞご参加ください。

募集します！鯉のぼり

昨年、一昨年と2年にわたり、沢山の方々のご協力でひろばの空に鯉のぼりが泳ぎました。今年はさらに多くの鯉が泳ぐようにしたいと思います。

ご家庭で眠ったままになっている鯉のぼりがありましたらご寄付をお願いします。なお、鯉のぼりは会で保管しますが、お返しすることはできませんのでご了承ください。

●受付（電話をくだされば取りに伺います）

豊島区都市整備部住環境整備課
電話 03-3981-0489

消火器の点検と体験

ご家庭で古くなった消火器はありませんか。専門業者が区のあつせん価格で中身の交換をいたします。まちづくり祭当日に消火器をお持ちください。

- 交換費用……3,600円～5,900円
- 新規購入価格……5,900円～10,900円

第8回 池袋本町防災まちづくり祭

日時：5月23日（日）
10時～12時

場所：本町防災ひろば

（天候によってぬかむ場合は、池袋本町公園になることもあります）

主催：池袋本町防災まちづくりの会・本町防災ひろばの会
事務局：豊島区都市整備部住環境整備課

- ①「見る」展示コーナー
・子どもポスターコンクール「私の好きな遊び場」
- ②「体験する」訓練コーナー（内容が変わることもあります）
・煙から逃げる（煙体験）
・けが人を助ける（救急救命訓練）……新心肺蘇生法
・火事を消す（ポンプ放水訓練・初期消火訓練）
・燃えにくい衣類とは（火災実験）
・見て知る消防（住宅用防火器具、消防車両、写真）
- ③「まわる」防災スタンプラリー
・5つのポイントを廻った方に参加賞（花紙）
- ④「炊き出す」炊き出しコーナー
・災害時を想定して炊き出しを行います。
- ⑤「聴く」演奏コーナー（予定）
・末広太鼓
- ⑥「乗る」スケボーコーナー（予定）
・スケートボードを体験

つれづれに一言
同窓会を開きました！
三月二十日（土）午後一時半より、文成小学校の体育館で同窓会が開かれました。当日はあいにく雨で、時々チラホラと雪がまじり上と思われた方から、中学校在学卒業したばかりの初々しい若者まで、たくさん同窓生が集まってくれました。校長室から歴代の校長先生や担任の先生がご案内しあげると、会場から「なつかしい」という声が聞こえました。当時のアルバムを持ってこられた方や久しぶりの再会を抱き合ったり喜び合う方々の明るい笑い声で体育館がいっぱいになりました。「参加者が小学生の頃に戻れるいい会」と感じ、同窓会長さんや幹事の皆様のご努力に感謝しました。
公立学校である文成小学校は地域の学校です。近隣地域に在任されている方々との豊かなかわりや学校の教育をよりよくしていくと信じています。地域の方々がご来校いただく機会がもっと増えることを願っています。
文成小学校校長 西島典藏